

○ 第3回江別市行政審議会での審議事項 「めざすまちの姿」への意見に対する検討結果の一覧

No.	区分	対象	委員の意見（概要）	市の検討結果
1	全般		第3回審議会の資料4（第7次江別市総合計画「めざすまちの姿」の案）では、市民参加の取組を行った際の写真が多く掲載されているが、総合計画の冊子にも、策定に関わった方々の写真を掲載してはどうか。	次期総合計画の策定に当たっては、多くの方々にご協力いただき、市民参加の取組を行ってきたことから、総合計画の冊子などを作成する際には、市民参加の取組風景や、検討経過の写真などを掲載したいと考えています。
2	全般		例えば、「れんが」の生産量が多いことなど、江別市をアピールできるものを、総合計画の冊子の、目に入りやすいところに掲載し、印象に残るようなPRを行ってはどうか。	江別市の強みや特徴をPRすることは重要だと認識しているため、総合計画の冊子に掲載予定の「江別市の概要」や「あゆみ」をはじめ、江別市の現状を紹介する中で示すこととします。
3	まちづくり政策	政策07	政策07の生涯学習・文化に、市民意見を踏まえて、「スポーツ」も表記してはどうか。	担当部局と協議の結果、「政策07生涯学習・文化・スポーツ」として提案することとなりました。
4	基本理念	全般	基本理念のフレーズは、市民の多数意見だけでなく、少数意見にも焦点を当てるなどして、周辺都市との違いを表現できないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・基本理念は、あらゆる分野の施策をバランスよく表現する必要があるため、個別の施策を取り立てて前面に押し出す表現や構成とはしていません。 ・一方で、江別市の強みを市民の皆さんに知っていただくことは重要であることから、総合計画の冊子に掲載予定の「江別市の概要」や「あゆみ」をはじめ、江別市の現状を紹介する中で示すこととします。
5	基本理念	全般	基本理念の説明文の中で、江別市の特徴を示す固有名詞が用いられているように、江別市の強みなどをもう少し前に出してもいいのではないかと感じた。	
6	基本理念	①いつまでも元気なまち	文章を整える点と、江別市の特徴である、人の移動が盛んであることを示す点から、「①いつまでも元気なまち」の中で、さらに広がりのある表現にできないか。	検討の結果、ご意見の趣旨を踏まえて、基本理念①に反映させることとしました。

No.	区分	対象	委員の意見（概要）	市の検討結果
7	基本理念	①いつまでも元気なまち	あらゆる世代において、人の動きが盛んなまちであることをうまく表現して盛り込むことはできないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 検討の結果、ご意見の趣旨を踏まえて、基本理念①に反映させることとしました。 ・ なお、江別市の強みや特徴をPRすることは重要だと認識しているため、総合計画の冊子に掲載予定の「江別市の概要」や「あゆみ」をはじめ、江別市の現状を紹介する中で示すこととします。
8	基本理念	①いつまでも元気なまち	JR等での人の動きをはじめ、国道12号、国道275号及び国道337号の大きな国道が三つあり、大きな幹線道路もある特徴についても、どこかで示すことを検討してほしい。	
9	基本理念	①いつまでも元気なまち	人の移動というあたりで考えると「交流」という言葉が、②の「つながり」の前後にあったらいいのではないか。	
10	基本理念	①いつまでも元気なまち	市民意見の中には、食をPRする、活性化するとの意見があるため、産業に関する記載部分で、「食」と「農」を前面に出すことは可能か。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 江別市の地域経済を支える産業は、農業のみならず、商工業を含むものであるため、基本理念での記載は全体のバランスを考慮した記載にする必要があるものと考えています。 ・ なお、農業に関しては、「まちづくり政策」の中で個別に展開するとともに、総合計画の冊子に掲載予定の「江別市の概要」や「あゆみ」をはじめ、江別市の現状を紹介する中で、紹介したいと考えています。
11	基本理念	⑤新しい時代に挑戦するまち	デジタル技術を活用した取組について、みんなで挑戦していくのか、市役所が旗振り役となって挑戦していくのかについて、説明文の記載に工夫が必要ではないか。	検討の結果、ご意見の趣旨を踏まえて、基本理念⑤に変更を加えました。

No.	区分	対象	委員の意見（概要）	市の検討結果
12	将来都市像		将来都市像について、フレーズを変更することは可能か。	<ul style="list-style-type: none"> ・将来都市像は、市民参加の取組を丁寧に進めながら、市の若手からベテランまでの職員による検討・協議を重ねた中で創り出されました。 ・その中でも、「幸せ」と「未来」の文言を使うことや、現行の総合計画からの継続性を意識できるフレーズにするという方向性に基づいて検討してきた経過があります。 ・これらの経過により、大きな文言変更は想定していないことから、市民参加の取組を基に創り上げた現行の将来都市像の案で進めたいと考えています。
13	将来都市像		基本理念⑤の「新しい時代に挑戦するまち」は、最も将来を感じさせるフレーズであるため、将来都市像の説明文に盛り込むことを検討してほしい。	検討の結果、ご意見の趣旨を踏まえて、説明文に反映させることとしました。

第7次江別市総合計画「めざすまちの姿」の変更案

《 まちづくりの基本理念 》

① いつまでも元気なまち

全ての人と経済が元気でいられるよう、福祉や医療の充実をはじめ、文化やスポーツなどの生涯を通じて取り組める活動を盛り上げ、健康と心の豊かさを保つとともに、地域経済を支える産業の活性化に取り組み、人が集い、行き交う、にぎわいのあるまちを目指します。

② みんなで支え合う安心なまち

みんなが手を取り合って安心して暮らせるよう、人と人とのつながりを大切にした協働の取組を充実させるとともに、地域防災力の向上に取り組み、安全で安心な生活を送ることができるまちを目指します。

③ 子どもの笑顔があふれるまち

いつも子どもが笑顔でいられるよう、安心して産み育てられる環境を整えるとともに、子どもがいきいきと学べる環境づくりに取り組み、健やかに成長するまちを目指します。

④ 自然とともに生きるまち

人と自然がともに生きることができるよう、野幌森林公園や石狩川などの身近に感じられる豊かで美しい自然を守るとともに、地球環境に配慮した取組を行い、環境にやさしいまちを目指します。

⑤ 新しい時代に挑戦するまち

社会や経済が変化する中でも、住みやすいまちであり続けられるよう、デジタル技術を活用した取組などの新たな分野に挑戦するとともに、市民、企業、大学などの関係機関との協働により、新しい価値を創造するまちを目指します。

《 将来都市像 》

『幸せが未来へつづくまち えべつ』

江別市は、これから本格的な少子高齢・人口減少が進み、社会経済の大きな変革期を迎えようとしています。そうした中でも、住みやすく、魅力的なまちであり続けるため、まちづくりの基本理念に基づき、あらゆる課題に挑戦しながら、みんなで支え合い、安心して暮らせる共生のまちを目指して、江別市に関わる全ての人が幸せを実感し、その幸せが未来へ続くまちづくりを進めていきます。

